

かつて1俵2万円ほどだった米価ですが、いま農協に出荷すると1万2000円ほど。ほとんどの農家が赤字です。この背景にあるのが例によって米国サマの圧力。で、さらに先進国の大企業が世界貿易でやりたい放題の構図を作ろうというWTO閣僚会議が香港で始まりました。ちなみに、そうした世界の動きに、わが農協などは無関心なのかな…

## 香港のマスコミも注目するトモちゃんと農民連の奮闘

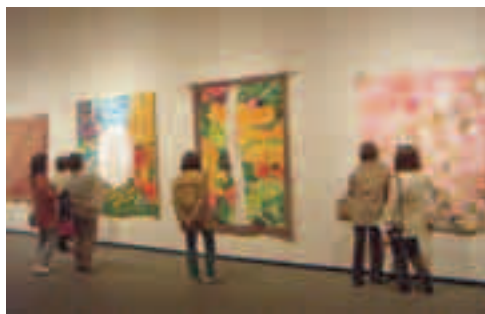
前々号で紹介したとおり、農民連と食健連は世界の農民と手をつなぎ、香港に100人を超える代表団を送っています。この一員として、皆さんの支援も受けて、さる9日に成田を出発したわれらがトモちゃんから、12日の夜に写真が届きました。

小泉になりきっているトモちゃん(左)と、右はブッシュになりきっている茨城農民連の吉川さん。日立や水戸の街頭、磯原でも活躍した「世界一恥ずかしいあやつり人形」が香港にまでくりだしたのです(香港と世界の皆さん、ご迷惑をおかけします)。

この写真、じつは香港の新聞に掲載されたものです。いずれもトモちゃんが現地から携帯メールに添付してきたもの。余談になるけど、個人レベルで、ほとんどリアルタイムにこういうことが可能な時代なんだねえ。



じつは編集中に、とんでもないニュースが飛び込んできているのですが、笑い話になったことが確認できたら報告します。



天心美術館でパッチワーク展。数枚シャッターを切った後で、会場は撮影禁止だと注意されて、ありやうや。というわけで、ないしょで写真をUP。

## 健康食ヤーコンを簡単に食べる

ヤーコンは中南米アンデス高地原産のキク科の根菜です。インカ帝国の昔から、果物のような野菜として親しまれてきたそうです。ご存知のとおり、アンデス地方は世界でも有数の長寿国です。そんな現地の方が食しているのがこのヤーコン。

日本には、1985年に伝わりました

が、当初は、その栄養成分が分からず、一度は忘れ去られましたが、地道な研究の結果、“オリゴ糖の塊のようなお芋”ということが発見され、それが飛躍のきっかけとなりました。

写真は、生のままスライスしてダシ醤油につけただけの簡単な料理。あまいお茶うけとしてもいけます。時間を



おくと黒く変色してしまうので、ちょっと思いつき。うすい酢水につけてから醤油につけてみましたが、さてどんなになるか…